

事業所名		だんけ石切 児童発達支援					支援プログラム			作成日		7 年		3 月		1 日	
法人（事業所）理念		全従業員の幸福を追求し、同時に社会貢献に励む。															
支援方針		利用者本人がの放課後・余暇を自分らしく過ごすために、子どもからの発信や意思を尊重する。小集団やレッスンで他者と関わる中でゆっくりと社会性を育み、本人のペースやニーズに合わせて、できることを増やしていく。															
営業時間		平日 土曜日	10 10	時	0 0	分から	19 17	時	0 0	分まで	送迎実施の有無	（あり）	なし				
		支 援 内 容															
本人支援	健康・生活	感染症予防・健康維持のために来所時の手洗い、検温を徹底する。集団生活のための荷物の整とん、連絡帳の提出など最低限のルールを習慣にしていく。最初は職員と一緒に行き、定着するまではそれぞれのペースに合わせてサポートしている。 外のスペースを有効活用し、ボール、自転車、なわとび等で体を動かし、健康維持につなげる。 トイレの自立に関しては、定時誘導など子どもの発達に合わせた支援を行っている。															
	運動・感覚	自由活動・・・広い活動スペースを活かして、トランポリン、ブランコ、バランスボールなどを常設。外には、自転車、キックボード、ボール、なわとびなど自分で選択して活動できるよう、いろいろな種類の道具を備えている。夏休みには、毎日プールに入る機会を設けている。 ことば音楽療法・・・指先を使うベグ差しや洗濯ばさみ、パズルなどの微細な運動、ボール、スカーフ、フラフープなどを使った粗大運動などを本人のニーズに合わせて取り入れている。 ピアノ、ドラム、ハンドベル、太鼓などの楽器を使って、感覚へのアプローチもしている。															
	認知・行動	自由活動・・・タイムタイマーを使って、おやつの時間、帰る時間など子どもが知りたい時間をわかりやすく示して、見通しをつけてもらっている。長期休みなど長時間の活動の場合には、クッキング、おやつの買い物、お出かけなどを実施し、遭遇する様々な場面において、考えて行動できるように促している。 ことば音楽療法・・・言葉そのものを音楽にのせて伝える事で、定着を図り、言葉の理解につなげている。実際に動きながら、「おかたづけ」「はしる」「とぶ」「ゆっくり」「はやく」など歌っていくことで、行動と言葉を一致させるようにしている。 どちらにも共通して、見通しをつけるために、それぞれの子どもの合わせたスケジュールを示している。 なるべく体験を通した活動の中で、言葉や時間、お金等の認識を深めてもらっている。															
	言語 コミュニケーション	自由活動・・・実際の生活の場面で、本人のできる意思表示の仕方を選び、できるだけ思いが伝えられるように工夫している。話すことが苦手な場合には、絵カード、ジェスチャー、文字など本人に適した方法を探っている。話せる場合でも、より伝わるようにおめめどうのコミュメモを使ったり、ホワイトボードで書いて確認することもある。 ことば音楽療法・・・言葉のイントネーションに合わせて、抑揚をつけて歌うことで、言葉が定着するように促している。発達に合わせて、1音節、2音節、2語文、構文などの教材を選び、言葉の理解を深めていく。															
	人間関係 社会性	自由活動の小集団やグループレッスン、ペアレッスン、個人レッスンなどで職員や子ども同士の関わりの中で人間関係、社会性を育んでいる。 講師との個別レッスンでは、講師と1対1でゆっくり関わるができる。自分の意思を発信したり、相手の話を聞いて受け取ることにじっくり取り組むことができる。 ペア、グループレッスンでは、2人以上で取り組むことにより、小さな社会となり、その中で自分の意見を発信したり、他者の意見を聞く機会になっている。その中で自己と他者の理解につなげている。 自由活動では、いろいろな年齢層、職員との関わりの中でたくさん遊びややり取りが生まれ、人との距離感、力加減、言葉遣いなど様々な学びにつながっている。															
家族支援		個別レッスンでは、レッスン後に保護者と内容を振り返り、日々の生活の様子なども情報共有してもらっている。 その他、定期的なモニタリング、連絡帳、LINE、電話等いろいろな媒体を使い、連絡を取り合い、その時々での困りごとの相談にのったり、日々の成長と一緒に見守っている。							移行支援			学校の進級、入学などの大きな変化、新しいデイスービスのご利用の際には、事業所での様子を情報共有し、新しい環境にできるだけスムーズに移行できるよう支援します。					
地域支援・地域連携		年に1回、だんけ祭りを開催し、地域のみなさんにもご案内している。 長期休みの際には、地域の公園や駄菓子屋を利用している。節分など石切神社の催しにタイミングが合えば、参加することもある。							職員の質の向上			年10回の事業所内研修に加え、外部研修（障害特性、性教育など）にも積極的に参加。参加できていない職員にも内容を周知して、職員の質の向上に努めています。					
主な行事等		第5土曜日は、自由活動の企画を立てています。電車でのお出かけ、買い物、ハイキング、プール、クッキングなど日頃、短時間ではできないことを企画しています。 夏休みの自由活動では、外の駐車場を使用し、プール遊びを実施。 秋ごろ、だんけ祭りを実施。近隣、兄弟、卒業生なども招待している。															